

## 第 20 回日本トライアスロン選手権(2014 /東京港)

### 2014 NTT ジャパンカップランキングイベント最終戦

#### 出場選手の皆さんへ(2014/10/02現在)

第 20 回日本トライアスロン選手権(2014/東京港)出場おめでとうございます。

本大会は(公社)日本トライアスロン連合(JTU)競技規則と東京港ローカルルールを適用して開催します。20周年の節目を迎える記念大会に加え、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、大きな期待と注目が各方面より集まる今年の日本選手権となります、参加選手の皆さんと主催関係者が一つになり、トライアスロンのすばらしさを、皆さんのパフォーマンスを通して日本の皆さんに、世界の人々に、お見せできるようベストを尽くしていきましょう。

#### <注意事項・主要JTU競技規則とローカルルール>

本大会は(公社)日本トライアスロン連合(JTU)競技規則を適用する。またJTU競技規則第6条に基き本大会の環境、条件を補足する為、東京港大会ローカルルールを策定する。JTU競技規則および東京港大会ローカルルールに定めなき事項についてはジャパンカップならびにITU大会の慣例を準用します。

#### [1] 選手受付・ユニフォームチェック

10月25日(土)14:00~14:30 ホテル日航東京 1F ジュピター

・選手本人の受付義務です。

・ユニフォームチェックを行います。必ずご持参下さい。

※受付時間内にユニフォームチェックが完了しない場合は、競技説明会終了後に行います。

#### [2] 競技説明会

10月25日(土)14:30~15:30 ホテル日航東京 1F ジュピター

・選手本人の参加義務です。

※欠席・遅刻・不参加は次により事前連絡が必要です。(JTU競技規則第30条)

・事前連絡期日:24日(金)午後6時迄:

JTU事務局(Eメール [jtuoffice01@jtu.or.jp](mailto:jtuoffice01@jtu.or.jp) または Fax03-5469-5403)に書面にて連絡の事。

・大会前日・当日 技術代表:伊藤 090-8746-4401

女子審判長:竹内 090-7520-2331

男子審判長:小金澤 080-3010-5630

連絡を行った上での欠席・遅刻であっても、スタートコールを最後尾とします(スイムスタート位置取りが最後となります)。また無断欠席した選手は出場することができません(ITU 競技規則準用)。

#### [3] バイク・ヘルメットチェック

26日(日)アスリートラウンジにて実施します。

女子は、7時00分～

男子は、9時30分～

男子トランジションオープンは(10時10分頃を予定)

チェックを受ける際、ヘルメットを着用した状態でバイクを持ち込んで下さい。

チェックを受けてから、トランジションへのセッティングを行ってください。

#### [4]ユニフォーム

(JTU競技規則第33条、第35条、第36条、第61条、一部ITU競技規則準用)

1)ITUユニフォームルールに準じる

[http://www.triathlon.org/uploads/docs/ELITE\\_UNDER23\\_JUNIOR\\_AND\\_YOUTH\\_UNIFORM\\_RULES.pdf2](http://www.triathlon.org/uploads/docs/ELITE_UNDER23_JUNIOR_AND_YOUTH_UNIFORM_RULES.pdf2)

2)前面・後面にネーム(苗字)を表記すること(2014年から義務化とします)

[http://www.jtu.or.jp/register/pdf/elite\\_uniformCS.pdf](http://www.jtu.or.jp/register/pdf/elite_uniformCS.pdf)

3)JPN表記部分に個別スポンサー表記可(JPNでも可)

4)ITUロゴ部分に個別スポンサー表記可(ITUロゴでも可)

5)Aスペースについて、その規定範囲を最大に利用して1社のスポンサー表記可

6)JTUエリート強化O指定選手はFスペースもしくはAスペースにNTTを表記

7)ウエットスーツ、バイク、ヘルメットにメーカーロゴ以外のスポンサーロゴ表示を不可

※ユニフォームへの名前プリントについてのご相談は、事前に下記へ直接お問い合わせ下さい。

(有)スポーツアシスト 担当:山崎秀樹 メールアドレス [info@s-assist.com](mailto:info@s-assist.com)

#### [5]水温とウエットスーツ(JTU競技規則第59条)

お台場海浜公園の気象情報は、下記をご参照下さい。

[http://umikaisei.jp/keyword-%2582%25A8%2591%25E4%258F%25EA/latlon-35.62984110,139.77541116/pinpoint\\_id-1377/point/point.html?input\\_pointname\\_search=](http://umikaisei.jp/keyword-%2582%25A8%2591%25E4%258F%25EA/latlon-35.62984110,139.77541116/pinpoint_id-1377/point/point.html?input_pointname_search=)

ウエットスーツ着用可否は当日の天候等にも配慮し、医療従事者とも相談の上、

受付開始時(女子7時、男子9時30分)発表しますので、ウエットスーツは必ず準備の事。

※アームウォーマー、レッグウォーマーの使用、ユニフォームの下にセカンドスイムウェアを着用することは許可しますが、全競技が終了するまで脱ぐことはできない。またこれらにはメーカーロゴ以外のロゴ・マーク類は不可とします。

第57条の使用禁止用品に該当しないか、事前に技術代表のチェックを受ける。

着脱可能な保温材等(但し第57条の使用禁止用品に該当しないもの)もセカンドスイムウェアとして扱うが、全競技が終了するまで外すことはできない。

#### [6]レースナンバー(JTU競技規則第37条、第38は適用除外)

レースナンバーは、バイクでは不要。

ランレース中、常に正面に全面が見えるように付けなければならない。

加工は禁止(切る、穴をあける、折り曲げる、書き込みを加える)

ナンバーベルトは市販されている、又は同等のしっかりした形状ものを使用する事。細いゴムヒモ状は禁止。

※本大会、皆様を支えて下さるスポンサーへの配慮となりますので、よろしくお願ひします。

#### [7]トランジションへの持込制限(JTU競技規則第67条)

競技に関係ない持ち物、邪魔になるような大きな物の持ち込みは禁止。

競技に必要な荷物や競技終了後に着用するウェアは、アスリートラウンジで預かり、リカバリーエリアで渡します。

女子のスイムギア、バイク、ヘルメット等は、競技終了後、アスリートラウンジ横のバイクストレージへ移動、男子はトランジションで管理していますので、競技終了後、速やかにピックアップをお願いします。

#### [8]バイク(JTU競技規則第100条、第79条、第43条、一部 ITU 競技規則準用)

1) エアロバー先端は、前輪ハブ軸より 15cm 以上前に出ていないこと。さらに、左右のブレーキレバーの最前部を結ぶ直線より前に出ていないこと。硬質なもので連結する事。

ビニールテープ等による先端の連結は許可されません。バイクチェック時に外します。

2) ホイールはスポークが 16 本以上のものとし、ディスクホイール、バトンホイールの類は禁止。

3) 以上に適合しないバイクでは出場できない。

#### [9]ヘルメット(JTU競技規則第85条 競技規則準用)

バイク競技では、常にバイク競技用の硬質ヘルメットを、その取扱説明書に従い正しく着用していなければならない。

1) 着用するバイク競技用硬質ヘルメットは、次に掲げる基準に適合したものを奨励する。

(1) Snell Memorial Foundation スネル記念財団

(2) American National Standard Institute (ANSI Z90.4) 米国規格協会

(3) U.S. Consumer Product Safety Commission (16CFR Part 1203) 米国消費者製品安全委員会

(4) CEN European Standard (EN1078) CEN 欧州標準

(5) The National Swedish Board of Consumer Policy スウェーデン消費者機構

(6) 財団法人日本自転車競技連盟(JCF)

2) ひび割れ、表面の不良及びストラップの不良などがあるヘルメットの使用は禁止する。

規定のヘルメットを被って全体的に(偏りなく)少し圧迫感があるくらいのもので、ストラップは、締めた状態で指が横に二本くらい入るきつさで。頭を前後左右に強く振って、ずれない程度に調整してください。

\* タイムトライアル(TT)用とされる通称「TT ヘルメット」について、当大会がドラフティング許可のため、後部が尖った形状の TT ヘルメットの使用を禁止。

各種形状のヘルメットについては、(財)日本自転車協会のホームページを参照。

[http://jcf.or.jp/?page\\_id=11647](http://jcf.or.jp/?page_id=11647)

#### [10]ホイールストップ

オフィシャルホイールストップを日航北西角(WS1:往路のみ)と大江戸温泉付近(WS2:往復利用可能)の2箇所設置。各ホイールストップのオフィシャルホイールは次の通り。

前輪: 27インチ×2本

後輪: 27インチ10S×2本・11S×2本

個人、チームホイールは WS1 のみ。

スペアホイールを預ける選手は、女子 7 時 30 分、男子 10 時以降に日航北西角(WS1)まで

レースNO・選手名(チーム名でも可 但し、使用予定のレースNOは明記する)を明記し持参すること。  
競技終了後、バイクストレージまたはトランジションに移動しますので速やかにピックアップをお願いします。

#### [11] バイク乗降車方法(ITU 競技規則準用)

乗車の際、選手の足が乗車ラインを越えて**完全に片足の裏全体が**地面についていること。  
降車の際、選手の足が降車ライン手前で**完全に片足の裏全体が**地面についていること。

#### [12] ペナルティ(ITU 競技規則準用)

トランジション、フィニッシュロード出入口道路上に、ペナルティボックスを設置する。

違反を行った選手のレースナンバーはペナルティボックス入り口に掲示される。

ラン競技中に選手自ら確認して入る。入らなかった場合は失格(DQ)。

- 1) 不正スタート(フォールス・スタート)は T1 で15秒停止
- 2) ショートカット(スイムコースでブイの内側を回った場合)T1 で15秒～停止
- 3) 乗降車ラインの違反はペナルティボックスで15秒停止
- 4) 使用した競技用具を指定されたカゴに入れなかった場合はペナルティボックスで15秒停止
- 5) バイク、ランでコースを離脱し正しく復帰しなかった場合はペナルティボックスで15秒～停止

#### [13] 周回遅れ対応

バイク競技での周回遅れは DNF。

バイクとランの併走を避けるため、トップランナーが海の科学館交差点手前の折返しを折り返す前にバイク通過ができなかった場合は競技停止(DNF)となる。

※周回遅れとなった選手は、安全に十分注意し、減速停止し、速やかに歩道に上がり海の科学館側歩道を通り徒歩にて会場まで戻って下さい。

ラン(4 周回)では DNF 適用はありませんが、周回遅れとなった選手は、先頭ランナーとの併走を避け、早い選手の走路を塞がないように走行してください。

※周回遅れ選手、同一周回であっても、トップ選手が(最終周回)船の科学館側を折り返し、潮風公園南交差点周辺を通過時点で、フィニッシュ側折り返しをしていない走路上(潮風公園南交差点からフィニッシュエリア前)にいる選手については、ペナルティボックス前、道路上の変更後の折り返しポイントを折り返しとする。

※距離調整の為、船の科学館前、折り返し地点で距離調整を行います。

#### [14] コース等の把握

競技者は、コース及び競技環境を事前に把握し、かつ、自らの責務でコースを確認し、競技を行うものとする。

(JTU競技規則第23条)

※折り返しポイントが変更になった場合のコースについても十分確認して下さい。

※周回の指示、誘導は行いません。

#### [15] コーチ ID

コーチ ID を下記の通り発行する。

1) ジャパンランキング対象選手は、選手 1 名につきコーチ ID を 1 枚発行する。

2) 地域ブロック代表については、地域ブロック毎にコーチ ID を 1 枚発行する。

※コーチIDは JTU 指導者資格をお持ちの方のみへの発行となります。

3) スイムエリアの「コーチゾーン」、「アスリートラウンジ」のみ有効とします。

但し、テント内への立ち入りは、同性コーチのみとします。

また、オープンスペースでの選手への直接的なサポート(マッサージ、ワセリン塗布など)は控えて下さい。

アスリートエリア、トランジション、フィニッシュエリア、ミックスゾーンには入れません。

※コーチID申請書(※別紙)を記入の上、24 日(金)午前中迄(準備の都合上、早めの申請をお願いします)

※提出先: JTU事務局(Eメール [jtuoffice01@jtu.or.jp](mailto:jtuoffice01@jtu.or.jp) 又は Fax03-5469-5403)に添付にてお送り下さい。

コーチIDの受け取りは、10月25日(土)競技説明会受付(14時~14時30分)にて「メールで申請書提出済み」の旨伝え、受け取って下さい。会場:ホテル日航東京 1階 ジュピター

コーチIDの発行が、ご希望通り出来ない場合もありますのでご了承下さい。

選手、ご家族等の使用はできませんのでご注意下さい。

なお、再発行は致しかねますので、あらかじめご了承ください。

#### [16] 応援活動(JTU競技規則第20条)

クラブ旗など応援用の旗・のぼり・ボードは、選手、観戦者のじゃまにならないよう関係者へ注意喚起をお願いします。電柱、ガードレール、大会設営物等への取りつけや貼りつけは禁止します。大会広告バナーを隠さないよう配慮してください。フィニッシュエリアは観客も多く十分なスペースがないため、持ち込みはご遠慮下さい。

企業クラブの場合、事前に JTU 事務局まで確認が必要となります。

#### [17] 各種情報

1) JTU 競技規則

[http://www.jtu.or.jp/marshal/pdf/jtu\\_competition\\_rules\\_2006.pdf](http://www.jtu.or.jp/marshal/pdf/jtu_competition_rules_2006.pdf)

2) 第 20 回日本トライアスロン選手権 HP

[http://www.jtu.or.jp/national\\_championships/index.html](http://www.jtu.or.jp/national_championships/index.html)

3) 2014 ITU Competition Rules

[http://www.triathlon.org/uploads/docs/itusport\\_competition-rules\\_19022014v2-highlighted.pdf](http://www.triathlon.org/uploads/docs/itusport_competition-rules_19022014v2-highlighted.pdf)

#### [18] その他

1) アワードパーティの開催

下記、概要を確認し、ご参加のほどお願いします。

時間: 14:30~16:30

場所: THE OVEN(アクアシティお台場6F)

会費: 2,000 円

内容: 2014NTTトライアスロンジャパンカップ表彰など

2) ランニングサポート施設のご案内

・ホテル日航東京 (<http://www.hnt.co.jp/archives/3195>)

・ ホテルグランパシフィック LE DAIBA (<http://www.grandpacific.jp/facilities/running/>)

3) 宿泊・交通依頼

(株)エイチ・アイ・エス トライアスロンデスク

TEL:03-5360-4681 FAX:03-5360-4877 平日 10:00-18:30・土 11:00-18:30 ・日祝 11:00-18:00

4) メカニックサービス

10月25日(土)12:00~17:00 お台場海浜公園駐車場

10月26日(日)7:00~ お台場海浜公園駐車場

以上